

🎵 キリスト教礼拝音楽学会第二回大会 🎵

— 終了 —

記

— 日 時 —

2002年5月25日(土) 午前10時～午後5時

— 会 場 —

青山学院大学 六号館・620番教室(午前) / 610番教室(午後) [渋谷区渋谷4-4-25]
(JR山手線・東急線・京王井の頭線「渋谷駅」より徒歩10分、地下鉄「表参道駅」より徒歩5分)
駅よりの地図は[こちら](#)、校内の六号館の位置は[こちら](#)をご参照下さい。

— 参加費 —

参加登録費(昼食費込): 会員-3000円 / 非会員-4000円

— プログラム —

🎵 主題講演 🎵

「英国における中世からテューダー王朝を経て王政復古に至るまでの教会音楽の流れ」

by 古澤嘉生

西南学院大学神学部において教会音楽を担当(1958-2002)。現在、同大学名誉教授、大学オルガニスト/チャペル・クワイア指揮者。西南学院大学(英文学科および神学科)、デューク大学、サザン・バプテスト神学大学院(教会音楽)に学ぶ(フルブライト大学院留学)。英国王立教会音楽学校、ロンドン大学キングズ・コレッジ音楽学部、ケンブリッジ大学音楽学部において研究(ブリテイシュ・カウンシル・フェロウ)。ケンブリッジ大学音楽学部およびセント・キャサリンズ・コレッジ客員研究員(1979-80 & 1994-95)、ペイラー大学音楽学部客員教授(1996-97)。「イギリス中世教会音楽序説」、「テューダー王朝教会音楽の背景～歴史とリタージェをめぐって」、「キリスト教礼拝の原理と発展の一考察～Neville Clarkの礼拝論を中心に～」、「英語讃美歌の韻律研究」、「ネーデルランドのオルガン音楽～Sweelinckとその周辺を巡って～」、「J.S.バッハの<シュプラー・コラール>研究」等の論文。本学会会長。

🎵 交流昼食会 🎵

🎵 研究発表 🎵

「日本聖公会の祈祷書改正と聖歌集の改訂」
[鈴木隆太]

「『新生讃美歌』からみる福音唱歌の伝統と今後」
[江原美歌子]

「『つげまつらまほし』考 —キリスト教学校の現場から—」
[中村信一郎]

「『カトリック聖歌集』(1966)と日本人の作曲による聖歌」
[エヴァルト・ヘンゼラー氏 / 安足磨由美]

「ローカルな典礼音楽 —グローバル時代の課題—」
[岡崎淑子]

「古代バビロニアの音の世界」
[菊地純子]

🎵 キリスト教礼拝音楽学会第二回定期総会 🎵